

光る未来に全ツツパ。④

『神頼みと恋愛運アップブレスレット』

「マジで今、運氣来てる気がするんよなあ……」

晴れた午後、松阪駅近くの神社前で、俺は空を見上げて呟いた。隣でカメラを構えていたミサキが、小さくため息をつく。

「ほんとに来とつたら、先週キャバで全溶けしてないやろ」

「いや、あれは違う！『流れ』が悪かっただけ。波や波、スロットと同じ！」

「はいはい」

そう言いつつも、ミサキはしっかり撮ってる。撮影チームは「運氣上昇！スロカップルが神社に行ってみた」——らしい。

ちなみに企画を出したのは俺。なぜなら……昨夜ネットで「恋愛運アップ・開運ブレスレット（赤）¥2,980」を買ったからや。

「見てこれ。公式曰く、『霊峰爆上山の岩石を砕いて磨いた極霊石らしいよ？』

「何それ……逆に呪われそう」

「いやいやいや、こういうのは『気持ち』が大事なんやって！」

「そのノリでまた台選びとかしやんといてよ……」

撮影を終えて神社を後にし、俺らはいつもの「パワースロット松阪店」へ。

狙うは、もちろん「開運台」！

ホールに入ってまず俺がしたのは、全台のシマを一周しながら、ブレスレットをかざして「ビビッ」と来るかどうかを感じる作業。

「よし……来た。今日は……お前や……！」

ブレスレットがうつすら反応した（ような気がした）のは、「スマスロゴッドイーターザレクシオン」。名前的にも開運感がある。

並び打ちしてるミサキは「Lパチスロ機動戦士ガンダムSEED」。開店から1時間、ミサキの台は順調。一方の俺は……

「な、なんてや……！出やん……ッ！」

投資2万円。ノーヒット。

しかもブレスレットがパキッと割れた。え、なんこれ、不吉？

「……だから言うたのに」

「う、うるさいっ！これは絶対、試験やわ！神は乗り越える者にしか微笑まんっ！」

「もはや呪いなんと違う？」

結果——

俺：マイナス20,000円

ミサキ：プラス15,000円

撮影終わりにファミレスで反省会。

「てか、なんであんだ、毎回自信満々なん？」

「ん？ だって俺、運いい方やし」

「……毎回負けとるよねえ？」

「そやで、次こそ来るって思えるんやって。これが『ツツパ魂』」

「……あのさあ」

ミサキが、珍しく真面目な顔になった。

「運だけで生きとんの、そろそろキツいて気づかん？」

「……お、おう」

「ちゃんと考えて。未来のことも」

「……未来？」

俺は一瞬、黙り込んだ。

未来か……

俺にとって未来って、なんだ？

でもその時、ふとスマホにコメント通知が来た。

「このカップル、ダメすぎて逆に見ちゃう」「ダイチってマジでアホで草」

「ブレスレット割れた瞬間リビッたw」

……はつきり言って、褒められてはいない。

でも——なんやろ、この……クセになる感じ。

「なあ、ミサキ……俺さあ、思ったんやけど」「なに？」

「視聴者って……バカ見て笑ってくれとるよなあ？」

「……そうかもな」

「ほなさあ……バカ、極めてみてもよくね？」

「……はい？」

俺はもう一度、神社でもらった小さい鈴を取り出して、胸ポケットに入れた。

信じるとか信じないとかじゃない。

笑ってもらえるなら——それで、いい。

「俺が『運氣担当』で、ミサキは『引き担当』な？」

「何それ」

「スロも人生も、カップルも……全部波やから！」

「その『波理論』、そろそろ忘れてくれやん？」

でも——

ミサキは、さっきよりほんの少しだけ、笑った。

次号に続く……

